■　男女平等について

問１　現在、次のような分野で男女の地位は平等になっていると思いますか。
（ア～クについて、あなたの考えに近い番号を別紙の回答用紙に１つご記入ください。）

項目	区分		男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	無回答
ア　家庭のなかで	全体	1,267	6.7	33.4	46.1	6.8	1.7	5.1	0.2
	男性	520	3.8	25.6	53.3	9.2	1.9	6.2	0.0
	女性	744	8.7	39.0	41.1	5.1	1.6	4.3	0.1
イ　学校教育のなかで	全体	1,267	1.3	13.2	63.4	3.5	0.6	17.4	0.8
	男性	520	1.0	9.4	66.0	3.8	1.2	18.5	0.2
	女性	744	1.5	15.9	61.7	3.2	0.1	16.7	0.9
ウ　職場のなかで	全体	1,267	11.8	39.2	29.6	7.4	1.9	9.3	0.8
	男性	520	9.4	36.3	32.7	11.5	3.5	6.3	0.2
	女性	744	13.4	41.3	27.6	4.6	0.8	11.4	0.9
エ　社会通念・慣習・しきたりなどで	全体	1,267	17.0	56.9	14.6	4.2	0.5	6.5	0.4
	男性	520	9.6	57.3	19.2	6.9	1.0	6.0	0.0
	女性	744	22.2	56.7	11.4	2.3	0.1	6.9	0.4
オ　法律や制度のなかで	全体	1,267	10.3	38.7	35.2	4.8	1.2	9.4	0.4
	男性	520	5.6	30.8	46.3	7.7	2.9	6.7	0.0
	女性	744	13.7	44.2	27.6	2.8	0.0	11.3	0.4
カ　地域活動の場で	全体	1,267	6.9	37.4	35.9	4.7	0.6	14.2	0.4
	男性	520	3.1	31.9	44.4	6.3	1.3	12.9	0.0
	女性	744	9.5	41.4	30.0	3.5	0.0	15.2	0.4
キ　政治の場で	全体	1,267	37.1	40.9	13.1	1.0	0.1	7.4	0.4
	男性	520	27.7	42.7	20.8	1.5	0.2	7.1	0.0
	女性	744	43.7	39.8	7.8	0.7	0.0	7.7	0.4
ク　全体として	全体	1,267	9.4	61.4	18.5	3.6	0.6	6.0	0.5
	男性	520	5.4	55.2	25.6	6.3	1.2	6.2	0.2
	女性	744	12.2	65.9	13.7	1.7	0.1	5.9	0.4

問２　次のような考え方について、どう思いますか。
（ア～オについて、あなたの考えに近い番号を別紙の回答用紙に１つご記入ください。）

項目	区分		そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
ア　夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである	全体	1,267	2.2	13.3	17.5	64.0	2.7	0.3
	男性	520	3.7	17.3	17.3	58.8	2.9	0.0
	女性	744	1.2	10.5	17.7	67.7	2.6	0.3
イ　女性は仕事を持つのはよいが、家事・育児はきちんとすべきである	全体	1,267	6.2	24.2	23.0	42.9	3.2	0.5
	男性	520	8.3	23.7	24.2	39.0	4.6	0.2
	女性	744	4.7	24.7	22.3	45.6	2.3	0.4
ウ　仕事をする上で、男性の方が女性より能力があると思う	全体	1,267	3.4	10.0	18.4	60.4	7.3	0.5
	男性	520	3.5	9.6	17.7	61.5	7.5	0.2
	女性	744	3.4	10.3	19.0	59.7	7.3	0.4
エ　自治会などの団体の代表者は、男性がなった方がうまくいく	全体	1,267	7.9	21.9	17.3	40.1	12.3	0.5
	男性	520	5.0	18.3	16.3	47.7	12.7	0.0
	女性	744	9.9	24.5	18.0	34.9	12.1	0.5
オ　夫婦別姓を認めない方がよい	全体	1,267	10.3	11.9	12.5	49.1	15.5	0.6
	男性	520	14.4	11.7	11.5	45.0	17.1	0.2
	女性	744	7.5	12.1	13.3	52.2	14.2	0.7

■　家庭生活について

問３　あなたのふだんの生活時間についておたずねします。平日、次のようなことに使う時間はどのくらいですか。（ア～エについて、時間を別紙の回答用紙にご記入ください。）

※１日あたり平均

項　目 ＼ 回答者数	全 体	男 性	女 性
	1,267	520	744
ア 家事（炊事・洗濯・掃除など）・育児・介護に使う時間	2:58	1:09	4:14
イ　仕事に使う時間（通勤時間・仕事上のつきあいを含む）	6:49	8:11	5:49
ウ　社会活動に使う時間（ボランティア・地域活動など）	0:12	0:13	0:11
エ　自分自身のための自由な時間（趣味・動画視聴・ネット・スポーツなど）	3:04	3:10	2:59

問４　家庭生活での夫婦の役割分担はどのようにすればよいと思いますか。（ア～キについて、あなたの考えに近い番号を別紙の回答用紙に１つご記入ください。）

項　目 ＼ 区　分		主に夫	夫婦共同	主に妻	その他	無回答
ア　生活費を得る	全 体	1,267	26.4	68.9	0.6	3.9	0.2
	男 性	520	30.0	65.8	0.4	3.7	0.2
	女 性	744	24.1	71.4	0.7	3.9	0.0
イ　家事（炊事・洗濯・掃除など）	全 体	1,267	0.4	67.1	29.0	3.0	0.5
	男 性	520	1.0	64.0	31.2	3.5	0.4
	女 性	744	0.0	69.5	27.7	2.6	0.3
ウ　家計の管理	全 体	1,267	5.1	52.2	37.5	4.8	0.5
	男 性	520	4.6	50.0	39.4	5.6	0.4
	女 性	744	5.4	53.9	36.3	4.2	0.3
エ　不動産などの高価な買い物の決定	全 体	1,267	17.4	77.5	1.8	2.8	0.6
	男 性	520	14.4	78.8	2.5	4.0	0.2
	女 性	744	19.5	76.7	1.3	1.9	0.5
オ　子育て（子どもの世話・教育など）	全 体	1,267	0.2	77.7	16.7	4.5	1.0
	男 性	520	0.2	76.9	15.6	6.3	1.0
	女 性	744	0.1	78.4	17.5	3.2	0.8
カ　家族の介護	全 体	1,267	0.6	76.6	9.2	12.5	1.1
	男 性	520	0.4	75.4	9.8	13.7	0.8
	女 性	744	0.7	77.8	8.9	11.6	1.1
キ　近所づきあいや地域活動への参加	全 体	1,267	6.2	74.8	12.9	5.5	0.6
	男 性	520	6.7	72.5	12.5	7.9	0.4
	女 性	744	5.8	76.7	13.2	3.8	0.5

■　子育て・介護について

問５　育児を行うために、男性が育児休業を取得することについてどう思いますか。（あなたの考えに近い番号を別紙の回答用紙に１つご記入ください。）

項　目 ＼ 回答者数	全 体	男 性	女 性
	1,267	520	744
1　取得した方がよい	54.2	52.1	55.8
2　どちらかというと取得した方がよい	34.6	34.8	34.7
3　どちらかというと取得しない方がよい	3.2	3.5	2.8
4　取得しない方がよい	1.7	2.3	1.2
5　わからない	5.9	7.3	5.0
無回答	0.4	0.0	0.5

問6　家庭での育児は、主に女性が担っている場合が多いのが現状ですが、男性が育児に参加するためには、どのようなことが必要だと思いますか。
（下の選択肢から番号を選び、別紙の回答用紙にご記入ください。回答は２つまで。）

回答者数 / 項　目	全 体	男 性	女 性
	1,267	520	744
1　男性が育児休暇を取りやすい職場づくり	77.9	80.2	76.6
2　男性が参加できる育児講座を開催する	17.8	18.1	17.7
3　男性に対する意識啓発活動を行う	34.6	27.5	39.7
4　在宅勤務、フレックスタイム制などの導入を促進する	41.8	39.8	43.0
5　育児は女性が中心になって行うべきで、男性の参加は必要ない	1.7	2.9	0.9
6　その他	5.0	6.0	4.2
無回答	0.6	0.0	0.8

問7 介護を行うために、男性が介護休業を取得することについてどう思いますか。
（あなたの考えに近い番号を別紙の回答用紙に１つご記入ください。）

回答者数 / 項　目	全 体	男 性	女 性
	1,267	520	744
1　取得した方がよい	63.6	61.0	65.6
2　どちらかというと取得した方がよい	28.0	28.1	28.0
3　どちらかというと取得しない方がよい	1.7	2.5	1.1
4　取得しない方がよい	0.8	1.3	0.4
5　わからない	5.4	7.1	4.3
無 回 答	0.5	0.0	0.7

問8　家庭での介護は、主に女性が担っている場合が多いのが現状ですが、男性が介護に参加するためには、どのようなことが必要だと思いますか。
（下の選択肢から番号を選び、別紙の回答用紙にご記入ください。回答は２つまで。）

項　目 ＼ 回答者数	全 体	男 性	女 性
	1,267	520	744
1　男性が介護休暇を取りやすい職場づくり	79.2	78.8	79.6
2　男性が参加できる介護講座を開催する	20.7	22.1	19.8
3　男性に対する意識啓発活動を行う	32.2	26.9	36.0
4　在宅勤務、フレックスタイム制などの導入を促進する	40.5	38.7	41.9
5　介護は女性が中心になって行うべきで、男性の参加は必要ない	0.4	0.8	0.1
6　その他	4.5	6.3	3.1
無回答	0.9	0.2	1.3

■　学校教育について

問9　学校教育について、どう思いますか。
（ア～ウについて、あなたの考えに近い番号を別紙の回答用紙に１つご記入ください。）

項　目 ＼ 区　分			そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
ア　男女共同参画の視点に立ったキャリア教育や進路指導をもっと進めるべきである	全 体	1,267	44.7	36.5	3.2	3.2	12.0	0.3
	男 性	520	44.6	34.6	3.8	4.8	11.9	0.2
	女 性	744	44.8	38.0	2.7	2.2	12.1	0.3
イ　大学等への進路選択において、性別により選択肢を狭めるべきではない	全 体	1,267	76.8	16.1	1.3	1.3	3.9	0.6
	男 性	520	75.8	16.0	1.2	2.3	4.4	0.4
	女 性	744	77.7	16.3	1.5	0.7	3.5	0.4
ウ　学校での包括的性教育をもっとすべきである	全 体	1,267	50.4	34.4	4.2	2.0	8.1	0.9
	男 性	520	45.4	37.1	4.4	3.1	9.2	0.8
	女 性	744	53.9	32.7	4.0	1.2	7.4	0.8

■　就労について

問10　女性の働き方について、望ましいと思うのは次のどれですか。
（下の選択肢から番号を選び、別紙の回答用紙に１つご記入ください。）

回答者数 / 項　目	全 体	男 性	女 性
	1,267	520	744
1　結婚や出産にかかわらず、仕事を続ける	52.1	50.4	53.4
2　結婚や出産で仕事をやめ、その後再びフルタイムで仕事を続ける	7.4	7.9	7.1
3　結婚や出産で仕事をやめ、その後再びパートタイムで仕事を続ける	16.2	13.8	17.9
4　結婚するまでは仕事を持ち、その後は持たない	0.6	1.0	0.4
5　子どもができるまでは仕事を持ち、その後は持たない	1.9	3.3	0.9
6　仕事は持たない	0.3	0.4	0.3
7　わからない	7.7	9.8	6.3
8　その他	13.0	12.9	13.0
無 回 答	0.7	0.6	0.7

問11　再就職を希望する女性が働きやすい環境をつくるためには、どのようなことが必要だと思いますか。（下の選択肢から番号を選び、別紙の回答用紙にご記入ください。回答は２つまで。）

回答者数 / 項　目	全 体	男 性	女 性
	1,267	520	744
1　再就職のための講座やセミナー、技能訓練の充実	10.3	11.2	9.7
2　再雇用制度の促進	41.1	49.0	35.6
3　求人情報の提供	8.5	9.8	7.7
4　労働の場での男女平等の推進	9.9	11.2	9.0
5　パートタイム・有期雇用労働等の労働条件の改善	21.9	16.5	25.7
6　労働時間の短縮、フレックスタイム制などの導入の促進	25.3	22.5	27.4
7　保育所・放課後学童保育の充実	40.8	38.8	42.3
8　介護サービスの充実	6.7	5.2	7.8
9　育児休業・介護休業の取得促進	15.3	14.4	16.0
10　男性の地域社会の活動や家庭生活への参加促進	8.4	5.6	10.3
11　その他	1.7	2.7	0.9
無 回 答	0.2	0.4	0.1

問12　男女が共に仕事と家庭の両立をしていくために、どのようなことが必要だと思いますか。
（下の選択肢から番号を選び、別紙の回答用紙にご記入ください。回答は２つまで。）

項　目 ＼ 回答者数	全 体	男 性	女 性
	1,267	520	744
1　給与等の男女間格差をなくす	25.2	26.3	24.3
2　非正規雇用を削減、正規雇用の増加	15.1	18.7	12.6
3　労働時間の短縮、フレックスタイム制などの導入促進	26.4	25.6	27.2
4　代替要員の確保など、育児・介護休業制度を利用できる職場環境をつくる	27.1	26.3	27.7
5　育児や介護のために退職した職員の再雇用制度	13.7	15.6	12.4
6　保育所・放課後学童保育の充実	20.4	21.5	19.6
7　女性が働くことに対する家族や周囲の理解と協力	17.1	13.3	19.8
8　男性が家事や育児を行うことに対する職場や周囲の理解と協力	25.1	21.9	27.4
9　男性の家事・育児能力及び機会の向上	8.8	6.0	10.9
10　休暇等の充実・取得促進	10.3	10.6	10.1
11　その他	1.7	2.5	0.9
無 回 答	0.3	0.0	0.4

問13　あなたは、現在収入のある職業に就いていますか。
※パート・アルバイトを含みます。
（下の選択肢から番号を選び、別紙の回答用紙に１つご記入ください。）

項　目 ＼ 回答者数	全体	男性	女 性
	1,267	520	744
1　現在職業についている	73.0	81.2	67.5
2　以前は働いていたが、現在は職業についていない	24.9	17.1	30.2
3　今まで働いたことはない	1.8	1.7	1.9
無 回 答	0.3	0.0	0.4

問14　【問13で「１」と回答した方のみお答えください。】
あなたの職場では、仕事の内容や待遇面で、次のようなことがありますか。
（あてはまる番号を全て選び、別紙の回答用紙にご記入ください。）

項　目 ＼ 回答者数	全体	男性	女 性
	925	422	502
1　男性に比べて女性の採用が少ない	26.1	40.3	14.1
2　職務内容における男女差がある（女性は補助的な仕事が多いなど）	23.1	29.1	17.9
3　賃金、昇進などに男女差がある	18.5	17.5	19.3
4　女性は管理職などにつけない	9.6	9.7	9.6
5　女性は同じポストの男性より教育・研修の機会が少ない	6.6	8.5	5.0
6　女性は結婚や出産で退職するという習慣がある	10.7	12.8	9.0
7　宴会などで、女性は接待役をさせられる	5.0	4.5	5.4
8　特定の年齢以上の女性に退職を勧奨するような雰囲気がある	3.9	3.3	4.4
9　特にない	47.6	38.4	55.4
10　その他	3.1	2.4	3.6
無 回 答	3.9	4.5	3.4

問15 【今までに仕事をやめたり、転職したことがある方のみお答えください。】
退職・転職した理由は何ですか。
（下の選択肢から番号を選び、別紙の回答用紙にご記入ください。回答は２つまで。）

回答者数 / 項　目	全体	男性	女 性
	1,267	520	744
1　家族に反対されたため	0.9	1.5	0.5
2　結婚のため	13.0	1.7	21.0
3　出産・育児のため	16.1	0.2	27.3
4　家族の世話をするため	4.8	2.5	6.5
5　配偶者の転勤のため	2.7	0.0	4.6
6　自分の健康上の理由から	8.4	8.1	8.6
7　職場の雰囲気が悪かったため	15.3	14.2	16.0
8　労働条件がよくなかったため	17.5	21.9	14.5
9　仕事があわなかったため	11.5	15.6	8.7
10　解雇されたため（コロナによる影響）	0.9	0.8	0.9
11　解雇されたため（コロナによる影響を除く）	2.0	2.3	1.7
12　その他	7.6	9.8	6.0
「退職・転職経験なし」または無回答	34.9	45.8	27.2

■　人権について

問16 【現在、職業に就いている方、または職業に就いたことのある方のみお答えください。】
職場におけるセクシュアル・ハラスメント（セクハラ＝性的いやがらせ）が社会問題となっています。あなたの職場ではどうですか。またはどうでしたか。
（あてはまる番号を全て選び、別紙の回答用紙にご記入ください。）

回答者数 / 項　目	全 体	男 性	女 性
	1,240	511	727
1　自分が直接受けたことがある	16.6	7.6	23.0
2　同じ職場の女性で受けた人がいる	22.0	22.1	22.0
3　同じ職場の男性で受けた人がいる	5.9	8.2	4.3
4　自分の職場では受けた人はいないと思う	54.7	58.3	52.1
5　セクハラという言葉を知らなかった	3.6	1.8	5.0
6　その他	5.2	5.9	4.7
無 回 答	6.6	8.0	5.6

問17　新聞・雑誌・テレビなどのメディアにおける性・暴力表現について、あなたはどうお考えですか。
（下の選択肢から番号を選び、別紙の回答用紙にご記入ください。回答は２つまで。）

回答者数 / 項　目	全 体	男 性	女 性
	1,267	520	744
1　女性の性的側面を過度に強調するなど、行き過ぎた表現が目立つ	19.7	21.0	18.8
2　社会全体の性に関する道徳観・倫理観などが損なわれている	26.3	22.7	28.9
3　女性に対する犯罪を助長するおそれがある	13.3	13.3	13.3
4　そのような表現を望まない人や子どもへの配慮が足りない	34.4	30.4	37.2
5　女性や男性のイメージについて偏った表現をしている	19.6	21.5	18.3
6　特に問題はない	22.0	26.5	18.8
7　その他	3.6	4.0	3.4
無 回 答	2.1	1.2	2.6

問18　令和４年４月から、本市では性的マイノリティ（LGBTQ等）の人たちが暮らしやすい社会にするために、「熊谷市パートナーシップ宣誓制度」を開始しました。現在、多くの自治体でパートナーシップ（またはファミリーシップ）制度が導入・　検討されています。あなたはどう考えますか。
（あてはまる番号を全て選び、別紙の回答用紙にご記入ください。）

回答者数 / 項　目	全 体	男 性	女 性
	1,267	520	744
1　性の多様性を承認する等の社会制度の見直しをさらに進めるべき（法改正等）	45.3	40.0	49.1
2　法改正までは必要ないが、社会の理解が進むように積極的な活動は必要（教育現場における性的マイノリティに関する講演会や授業、行政における広報紙やポスター等による啓発など）	45.8	47.1	44.9
3　性的マイノリティについての相談機関の充実	48.3	43.8	51.6
4　徐々に認知されるようになるから、積極的に啓発しなくてよい	10.3	11.7	9.3
5　この制度に反対である	2.5	4.4	1.2
6　その他	3.5	4.6	2.6
無 回 答	2.4	2.3	2.4

■　DV（ドメスティック・バイオレンス）について

問19　あなたは、これまでに配偶者など（事実婚や別居中の夫婦、元配偶者のほかに、交際相手を含みます。）からア～オのような暴力を受けた経験がありますか。
（ア～オについて、あてはまる番号を別紙の回答用紙に１つご記入ください。）

項目＼区分			何度もあった	1、2度あった	まったくない	無回答
ア　身体的暴力（なぐる、ける、たたく、物をこわすなど）	全体	1,267	4.3	13.1	80.7	1.9
	男性	520	2.3	7.1	88.1	2.5
	女性	744	5.6	17.3	75.8	1.2
イ　精神的暴力（どなる、暴言、無視する、友人関係を制限する、脅迫、過度の束縛など）	全体	1,267	12.3	17.2	68.0	2.5
	男性	520	6.0	15.6	75.4	3.1
	女性	744	16.8	18.4	62.9	1.9
ウ　性的暴力（性的な行為の強要、避妊に協力しない、無理矢理ポルノ映像等をみせるなど）	全体	1,267	2.1	5.2	90.0	2.7
	男性	520	0.6	1.3	94.8	3.3
	女性	744	3.2	7.9	86.8	2.0
エ　経済的暴力（生活費を渡さない、働くことを許さない、貯金を勝手に使われるなど）	全体	1,267	4.1	4.1	89.1	2.7
	男性	520	2.3	2.3	92.1	3.3
	女性	744	5.4	5.4	87.2	2.0
オ　デジタル暴力（ＳＮＳ上での誹謗中傷、携帯電話を無断でチェック、数分おきの着信、ＧＰＳ機能で監視など）	全体	1,267	2.0	3.4	91.6	3.1
	男性	520	1.7	2.3	92.1	3.8
	女性	744	2.2	4.2	91.4	2.3

問２０　【問１９で「何度もあった」「1、2度あった」と回答した方のみお答えください。】
暴力を受けたことについて、どなたかに相談しましたか。
（あてはまる番号を別紙の回答用紙に１つご記入ください。）

項　目 ＼ 回答者数	全 体	男 性	女 性
	423	124	299
1　相談した	28.1	14.5	33.8
2　相談したかったが、できなかった	14.9	13.7	15.4
3　相談しようとは思わなかった	51.1	62.9	46.2
無 回 答	5.9	8.9	4.7

問21　【問２０で「１」と回答した方のみお答えください。】
どなたに相談しましたか。
（あてはまる番号を全て選び、別紙の回答用紙にご記入ください。）

項　目 ＼ 回答者数	全 体	男 性	女 性
	119	18	101
1　家族・親せき	62.2	50.0	64.4
2　知人・友人	68.1	55.6	70.3
3　警察	13.4	16.7	12.9
4　医師・カウンセラー	8.4	16.7	6.9
5　弁護士	5.9	5.6	5.9
6　公的な相談窓口・電話相談など	14.3	11.1	14.9
7　その他	2.5	5.6	2.0
無 回 答	1.7	0.0	2.0

問２２　【問２０で「2」または「3」と回答した方のみお答えください。】
どなたにも相談しなかった理由は何ですか
（あてはまる番号を全て選び、別紙の回答用紙にご記入ください。）

項　目 ＼ 回答者数	全 体	男 性	女 性
	279	95	184
1　相談する人がいなかったから	11.1	9.5	12.0
2　誰(どこ)に相談してよいのかわからなかったから	11.5	12.6	10.9
3　相談しても無駄だと思ったから	27.6	21.1	31.0
4　相談したことがわかると、仕返しを受けると思ったから	7.2	8.4	6.5
5　恥ずかしくて誰にも言えなかったから	13.6	11.6	14.7
6　自分さえ我慢すれば、このままやっていけると思ったから	30.1	29.5	30.4
7　自分にも落ち度があると思ったから	31.9	31.6	32.1
8　相談するほどのことではないと思ったから	44.4	53.7	39.7
9　その他	2.2	0.0	3.3
無 回 答	4.3	2.1	5.4

■　社会参画について

問23　行政や企業の管理職・審議会委員・自治会・ＰＴＡなど政策・方針を決定する場に女性が参画していくためには、どのようなことが必要だと思いますか。
（下の選択肢から番号を選び、別紙の回答用紙にご記入ください。回答は２つまで。）

回答者数 / 項　目	全 体	男 性	女 性
	1,267	520	744
1　家庭で男性も家事・育児を分担する	50.5	44.2	55.1
2　男性中心の社会通念・慣習をなくす	56.1	55.6	56.6
3　女性のリーダーを養成するための講座やセミナーを開催する	11.3	12.7	10.3
4　女性側の意識を高めるための啓発活動を実施する	17.4	21.2	14.8
5　保育施設・高齢者施設などの福祉施設を充実させる	33.5	30.6	35.5
6　その他	3.4	5.6	1.9
無 回 答	1.1	1.0	1.1

問24　自主防災組織等におけるリーダーや委員等に女性の割合が少ないことについて どう思いますか？（あなたの考えに近い番号を別紙の回答用紙に１つご記入ください。）

回答者数 / 項　目	全 体	男 性	女 性
	1,267	520	744
1　女性が入った方がよい	31.2	37.9	26.5
2　どちらかというと女性が入った方がよい	35.8	32.3	38.3
3　今のままでよい	12.7	11.7	13.3
4　どちらかというと女性が入らなくてもよい	2.4	2.7	2.3
5　女性が入らなくてもよい	1.6	1.2	1.9
6　わからない	15.9	14.2	17.2
無 回 答	0.4	0.0	0.5

問25　【問24で「１」または「２」と回答した方のみお答えください。】
リーダーや委員等に女性が入った方がよいと思う理由は何ですか？
（下の選択肢から番号を選び、別紙の回答用紙にご記入ください。回答は２つまで。）

回答者数 / 項　目	全 体	男 性	女 性
	848	365	482
1　男女共同参画の視点を取り入れた防災対策ができるため	29.4	35.3	24.7
2　避難所における女性への配慮ができるため	58.7	52.9	63.3
3　男性だけでなく女性の意見も反映させた災害時の対応ができるため	65.2	69.0	62.2
4　女性のリーダーや委員等がいた方が、相談しやすいため	26.5	14.5	35.7
5　その他	0.8	1.1	0.6
無 回 答	0.5	1.1	0.0

問２６　熊谷市の防災対策や避難所運営等において、男女共同参画の視点が取り入れられていると思いますか？
（あなたの考えに近い番号を別紙の回答用紙に１つご記入ください。）

回答者数 / 項　目	全 体	男 性	女 性
	1,267	520	744
1　十分に取り入れられている	2.3	2.7	2.0
2　どちらかというと取り入れられている	11.2	11.7	10.9
3　どちらかというと取り入れられていない	9.4	10.0	9.0
4　十分に取り入れられていない	5.1	7.1	3.8
5　わからない	69.9	67.1	71.9
無 回 答	2.1	1.3	2.4

■　男女共同参画の推進について

問27　次の「ことがら」や「ことば」を見たり聞いたりしたことがありますか。
（ア～シについて、あてはまる番号を別紙の回答用紙に１つご記入ください。）

項目 ＼ 区分			内容を知っている	聞いたことはあるが、内容は知らない	知らない	無回答
ア　男女共同参画社会	全体	1,267	39.5	38.5	21.5	0.6
	男性	520	38.7	37.7	23.5	0.2
	女性	744	40.1	39.2	20.0	0.7
イ　熊谷市が男女共同参画宣言都市であること	全体	1,267	11.6	28.0	59.9	0.5
	男性	520	9.6	26.3	63.8	0.2
	女性	744	13.0	29.3	57.1	0.5
ウ　女と男の情報紙「ひまわり」（熊谷市発行の情報紙）	全体	1,267	16.5	25.5	57.6	0.4
	男性	520	10.0	25.2	64.8	0.0
	女性	744	21.1	25.8	52.6	0.5
エ　女と男のセミナー（熊谷市で開催する講座）	全体	1,267	2.1	15.4	82.1	0.5
	男性	520	1.7	12.3	86.0	0.0
	女性	744	2.3	17.6	79.4	0.7
オ　フォーラムくまがや（熊谷市で開催する講演会）	全体	1,267	4.9	39.0	55.5	0.6
	男性	520	4.2	33.7	61.9	0.2
	女性	744	5.4	42.6	51.2	0.8
カ　男女共同参画推進センター「ハートピア」	全体	1,267	7.5	40.0	51.5	1.0
	男性	520	5.2	31.5	62.7	0.6
	女性	744	9.1	46.0	43.7	1.2
キ　ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）	全体	1,267	31.0	24.7	43.2	1.1
	男性	520	31.9	25.6	41.7	0.8
	女性	744	30.4	24.2	44.2	1.2
ク　熊谷市男女共同参画推進条例	全体	1,267	4.3	30.6	63.9	1.2
	男性	520	4.6	25.2	69.6	0.6
	女性	744	4.0	34.5	59.9	1.5
ケ　雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律（男女雇用機会均等法）	全体	1,267	33.2	33.3	32.4	1.0
	男性	520	38.7	29.8	31.0	0.6
	女性	744	29.4	35.9	33.5	1.2
コ　育児・介護休業法	全体	1,267	32.0	41.9	25.1	1.0
	男性	520	31.2	42.9	25.4	0.6
	女性	744	32.5	41.4	24.9	1.2
サ　配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律（ＤＶ防止法）	全体	1,267	28.2	49.1	21.7	1.0
	男性	520	29.4	46.2	23.8	0.6
	女性	744	27.3	51.2	20.3	1.2
シ　女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）	全体	1,267	11.3	42.5	44.7	1.6
	男性	520	11.7	41.2	46.0	1.2
	女性	744	10.9	43.4	44.0	1.7

問28　男女が対等なパートナーとして、あらゆる分野に共同して参画することができる「男女共同参画社会」の実現に向けて、市では、今後どのようなことに力を入れたらよいと思いますか。
（下の選択肢から番号を選び、別紙の回答用紙にご記入ください。回答は３つまで。）

項目 ＼ 回答者数	全体	男性	女性
	1,267	520	744
1　学校における男女平等教育を推進する	48.4	48.3	48.5
2　セミナーなどで男女平等について学ぶ機会を増やす	14.3	15.2	13.7
3　働きやすい環境の整備を図る	66.1	62.5	68.8
4　地域活動やボランティア活動への支援を行う	6.2	9.4	3.9
5　高齢者などの介護環境を充実させる	24.6	23.1	25.7
6　保育環境を充実させる	34.6	32.7	35.9
7　女性を政策立案・方針決定の場へ積極的に登用する	24.2	25.8	23.1
8　地域活動などでの女性リーダーを養成する	8.3	11.2	6.3
9　配偶者・パートナーなどに対するあらゆる暴力の根絶を図る	9.1	8.5	9.5
10　母性保護などの健康対策を充実させる	5.8	6.0	5.6
11　相談機関を充実させる	22.1	18.3	24.9
12　その他	2.2	2.7	1.7
無回答	0.9	0.8	0.9

令和４年度　男女共同参画に関する市民意識調査

報告書

令和５年３月発行

編　集　・　発　行　熊谷市市民部男女共同参画室
〒360－0037
埼玉県熊谷市筑波三丁目 202 番地　ﾃｨｱﾗ 21　４階
熊谷市男女共同参画推進センター「ﾊｰﾄﾋﾟｱ」内
電話　048-599-0011　　FAX　048-599-0012